

捜査員

の探偵

は

の

『虜』

2

たひた荘

成人向け
R18
ADULT ONLY
18歳未満
購入・閲覧禁止

名探偵は 捜査の虜 **2**

洋館で起きた連続失踪事件
に挑む名探偵シリーズ

前回までの捜査状況

ある洋館で起きた連続女性失踪事件の
捜査にやってきた名探偵とその助手。

順調に捜査が進んでいた最中
あと一步の所で名探偵は犯人達
に捕まり暗示を植え付けられてしまう

捜査の記憶は塗り替えられ
知らず知らずに思考改変をされる名探偵は
昼は犯人捜査
夜はドスケベ捜査の日々を送るようになる。

同時刻、
異変を怪しんでいた助手もまたメイドの執拗な
誘惑に抗えなくなっていき...

「おや、推出来ませんでしたか。
そんなに焦らなくても
おかわりもあるので
安心して下さい。」

「私のおまんこで
捕らえてやるよ！
勝負だっ！」

「この開発
体がその

「自然と吸い付く

「だ...」

「犯人はの...」

「おまんこだっ！」

「はー」

「屋の部

「名探偵、今回の
捜査お疲れです
それでは一杯之
しばしお待ち」

「まっ...

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「うん...」

「かに犯罪の

「かに犯罪の

「かに犯罪の

「かに犯罪の

「かに犯罪の

「かに犯罪の

「かに犯罪の

「かに犯罪の

「かに犯罪の

「かに犯罪の

「かに犯罪の

「かに犯罪の

「かに犯罪の

「かに犯罪の

「かに犯罪の

「かに犯罪の

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

「今白

— おかしい

ここ最近考えが
まとまらない

私は昨夜
何をしていた？

この違和感
は何だ…



いけない…

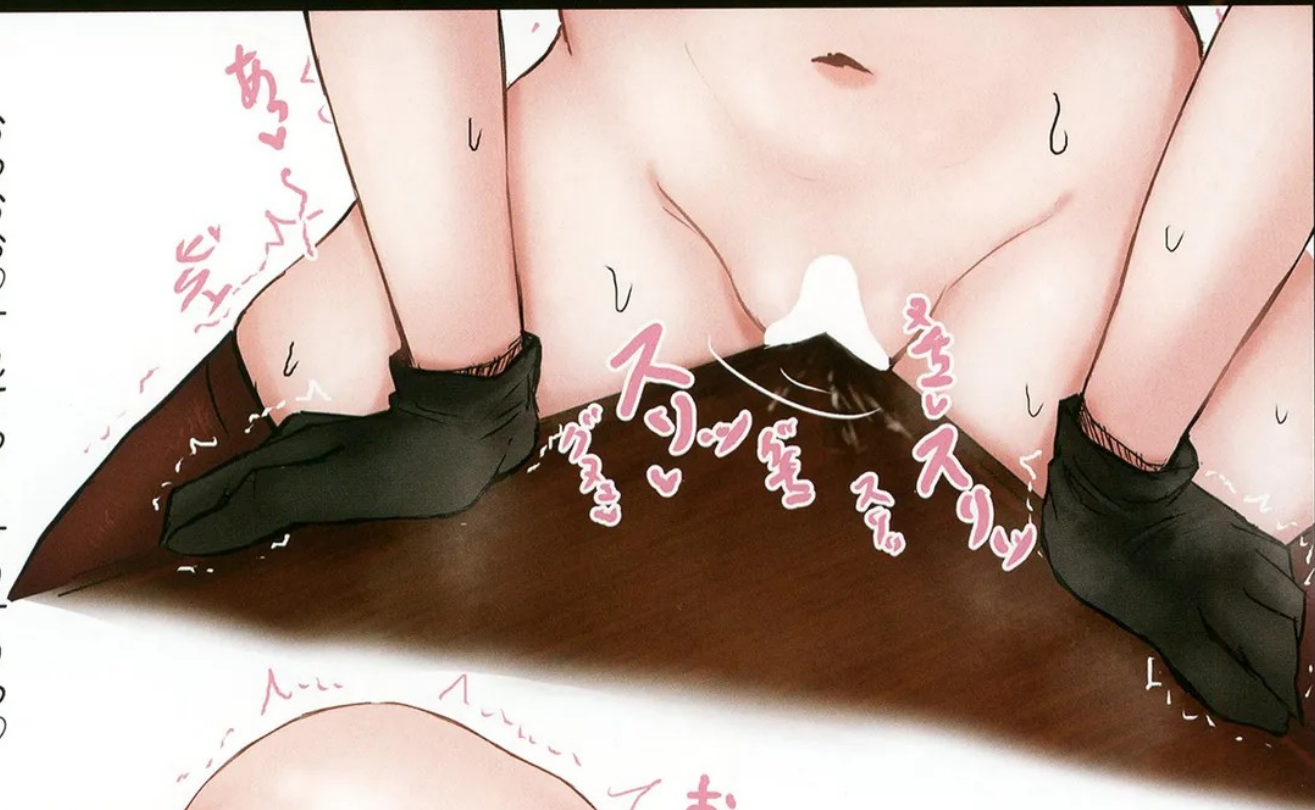
ただ
でさえ
犯人が近くに
いるかも
知れないんだ

助手君にも

警戒するよう
伝えなくては

クチュ
クチュ
クチュ

おっおっすれてっ…すりすりっ
すりすりい…強く押し付けてっ
もっとおっすりすりい



おっおっこの角っ！
きつと失踪者も…こうしてっ
自分で追体験…することっ
真実をっ確かめないとっ



助手さんっ

研修中の子達が何か情報を持っているそうです

早速捜査に協力してもらいましょう
(名探偵さんがいない間に)

キーン

ビキッ

ザッ



ほら2人とももっと積極的になっ

よしよし
んんん
何言ってるのか聞こえませんか

これだけやると流石に証拠残っちゃうかな

んんん
あはは
スリスリ

ぽんぽん

ぱんぱん

ぽんぽん

ぱんぱん

ぱんぱん

ぱんぱん

ぱんぱん

ぱんぱん

ぱんぱん



んな所に
探偵さんの
洋服がっ

何かあった
のでしょいか

早速調べて
見ましよう!

メイド
見習い



これに
興奮しちゃう
んですね

もう変態さん
確定ですね

パン
ズ
パン
ズ
パン
ズ

パン
ズ
パン
ズ
パン
ズ
パン
ズ



仕方ない、
ここにある
クリにえっちな
液を出して
もらおうか

うーむ…
まだ狭いかな

おっつけだな
せーのっ



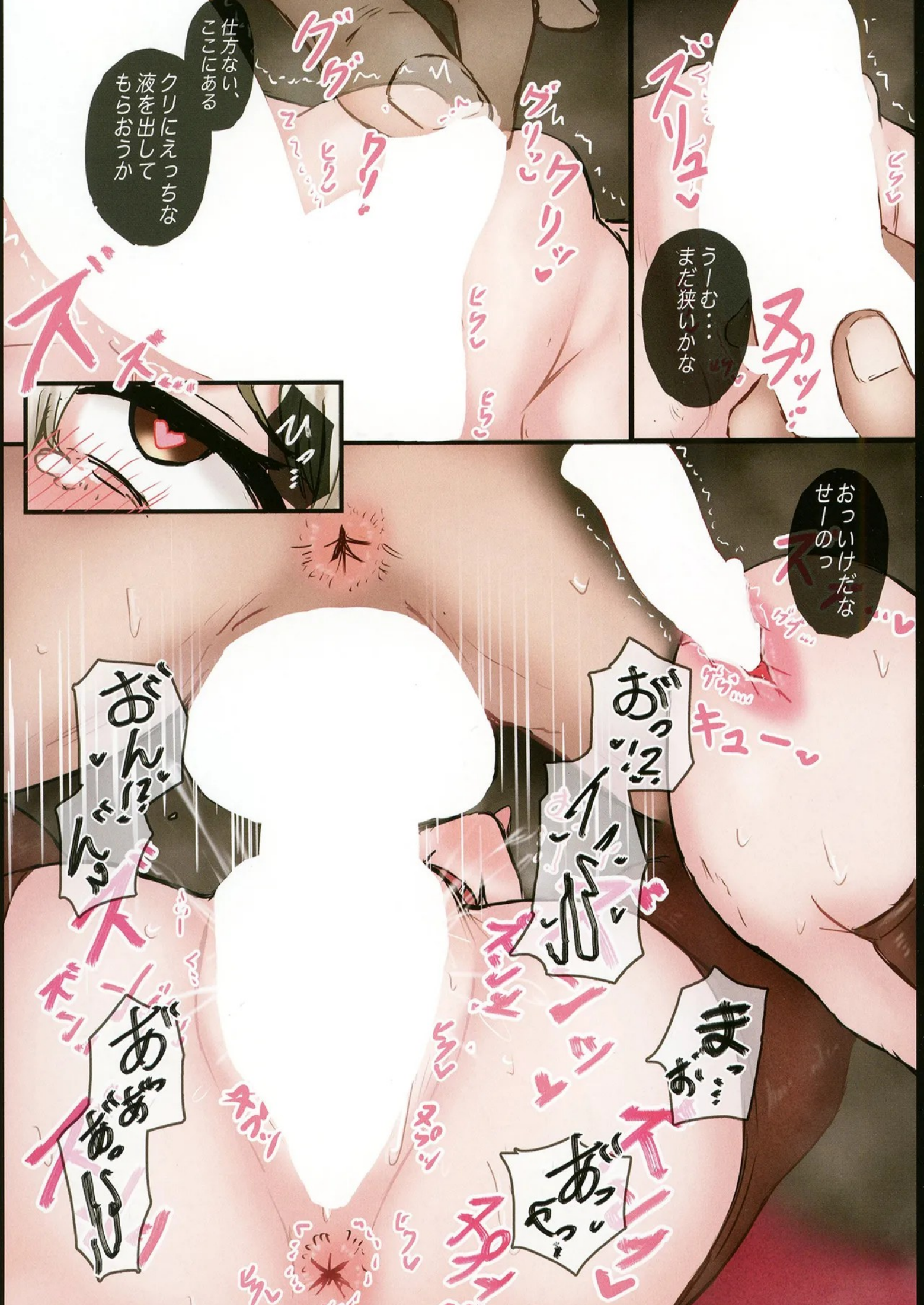
おん
おん
おん

おっ
おっ
おっ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

ま
ま
ま





いやす
今日も
たくさん
出ましたな



名探偵様の
熱心な捜査に
は感服します

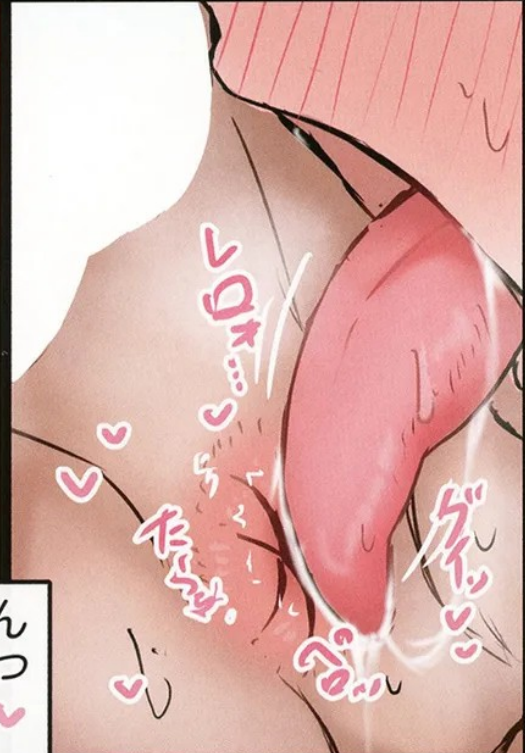


ぜひ今夜提供
した情報も
捜査にお役立て
ください。





入った…



楽しんで
くださいね



この感触が
たまらない
ですよ



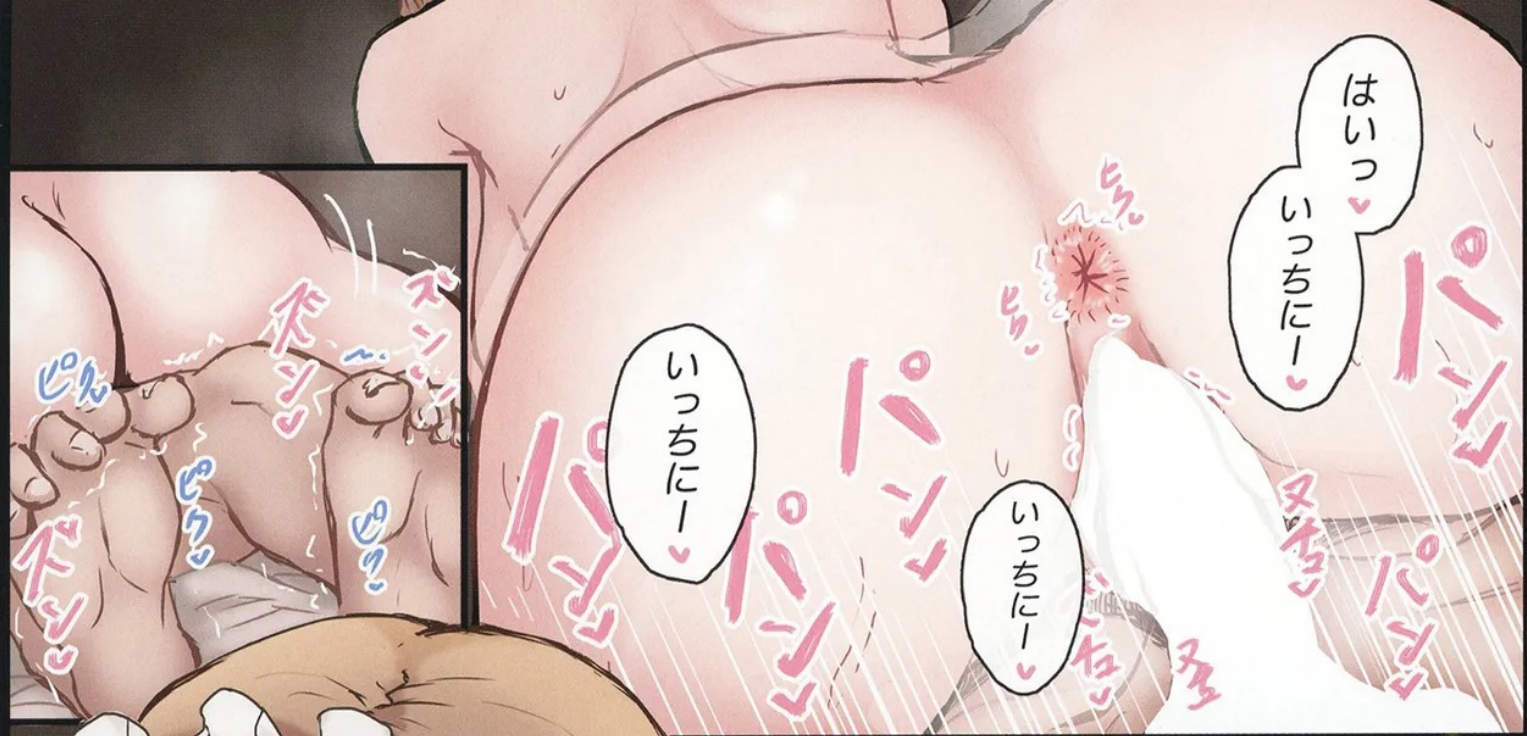
あゝこれこれ
おいし〜っ



最高…

やっぱり初物は
締まり良くて





はっっ
いっちにー

いっちにー

いっちにー



ほらっ
舌出せ

くちゅくちゅ
はー



ん？

何惚けた
顔してる
んですか？
顔そらしちゃ
いけないですよ



イケと言うまで
いっちなだめです
しっかり覚えて
いきましょね



はー
フー

ピロソッ...

助手の調教は進んでいますか？

はいこちら順調です！
暗示もうまく浸透してるようです

では予定通り連れてきてください、
怪しまれないようお願いします

檻の中に入ると誤認暗示のスイッチ
が入るので

はい、畏まりました！
誘導します！

名探偵さんと助手さんに楽しんでい
ただけるようがんばりますー！♡



証拠を十分にそろえ、犯人に突きつける。わなわなとこぶしを震わせ、今にも殴りかかってきそうな彼を横目に帰り支度を始める。そしていつものようにこれまで捕まってきた犯罪者は口を揃えてこう叫ぶ。

「絶対に許さねえ、覚えてろよお……!!」

漫画のような捨て台詞を吐きながら連行されていく。許さないだの、覚えてるだのまさにこっちの台詞だ。

「今回の事件もお手柄でしたね。さすが名探偵サウ、ですね」

「ああ、助手くんもなかなかいい働きぶりだったよ」

「ありがとうございます。そろそろ名前で呼んでくれてもいいんじゃないですか……?」

「ふん、私より先に犯人を捕まえてから物を言うんだな」

私の助手をしている彼は私よりも年齢こそ上だが、まだまだ心が弱くどこかほっておけない。しかしながら、私が見落としてしまっていた証拠を見つけ出し手助けとなるなど頼りになる一面もある。

「よし帰るとするか。忘れ物はないかな、と」

意気揚々と助手を見ると、目の前に私の鞆が突きつけられている。「まったく、困りますよ。自分が持ってきた鞆くらいちゃんと管理しておいてくださいよ」

「……。私のお世話も含めて君の仕事だろ、助手くん?」



?

あっ?
ん?
は
は
は

あ
は
は
は

は
は
は
は
は

は
は
は
は
は

つづく

(名探偵は今日も気付けばマイペースに単独捜査に向かったらしい)

失踪事件の手がかりは一向に見つからず、館の住人たちは誰もが愛想よく、それでいてどこか得体の知れない不気味さがある。

助手は小さくため息を吐く……

するとスタスタと見慣れたメイドが駆け寄ってくる。

「助手さん！良かった、探しましたよ〜！」

彼女は少し息を切らして立ち止まり、周囲を警戒するように話す。

「実は、館の中で働いているメイドの中に、館で妙なことが起きると気にしている子たちがいます……」

するとその後ろから、静かに二人のメイドが現れる。

「今日は、この研修中の子達が捜査に協力してくれるそうです！」

既に待機している身に覚えのないメイド。

一人は凛とした空気を纏っている。

黒髪を高い位置でポニーテールにきっちり結び、背筋をピンと

伸ばしたメイドは、規律正しく一礼する。

「リンです、よろしくお願ひします」

声色は落ち着いており、立ち振る舞いには隙がない。

表情は落ち着いてしっかりしているような風貌

もう一人はブロンドのセミロング。柔らかなウェーブが揺れる。

リリア「あっあの……リリアって言います……あのっ私……いえっな

んでもないです……怖くて……」

今にも泣き出しそうな表情で、小柄な身体を縮こまらせている。

視線は落ち着きなく泳ぎ、指先でエプロンの端を不安そうに弄って

いる。対照的な二人のようだ。助手はふたりを見つめ、すぐに顔を引き締めた。

助手「何か見た……というത്？」

リリア「は、はい……夜中に、どこか遠くから……女の人の、叫び声みたいな……それと、変な物音が……」

「叫び声？」

「はい……苦しそうな、でも……時々、嬉しそうな声にも聞こえて

……」続いてリンが、冷静な口調で話す。

リン「記憶がはっきりしないのですが、朝方にお部屋の清掃をしていると家具の位置が少しずれていたり、水場でもないのに床が濡れた跡があったりするんです」

リリアの怯えたような声、リンの怪しんでる様子に助手は興味を持つ。

しかしどこか——違和感もある気がする。

「詳しい話は……この先の部屋でどうです？ 誰かに聞かれましたいでしょうか」

「お部屋、用意しますねっ♡」と、メイドさんが明るく頷く。「

そして三人に導かれ、助手は奥の部屋へと足を踏み入れる。

こちらですっ♡

……

……

メイド「それじゃあ、始めましょうか。鍵、かけちゃいますね」

カチリ。

扉の鍵が回る音とともに、助手の視界が滲み、灯りがふわりと揺

れる——

分厚い扉の鍵が、静かに回る音。

次の瞬間、灯りが揺れ、助手の視界がかすむ——

気づけば助手は床に倒れていた。

頭はメイドさんの膝の上。

ふかふかとした太腿と、顔を押し潰すようなおっぱいの感触に包まれる。

メイドさん「え〜♡なんていってるんですか〜♡うまく聞こえませんか〜？ふふっ」

むにゅ♡むにゅ♡むにゅ♡♡♡

笑顔を浮かべながら、メイドさんは右手で助手の胸元を撫でっグイツとつねる。

もう片方の乳首は研修メイドのリリアに舐められている

くいつ……ねじっ……くちゅ……♡

助手はびくりと震えるが、声にならない。

助手の左胸元では、リリアがしゃがみ込んでいた。

その顔を近づけ、乳首をちろちろと舐め回す。

慣れていない舌使いで、熱っぽく、息を絡めながら口を動かす。

リリア「……ふう……んっ……ぺろ、ぺろぺろ……助手さん、きもちいいですか？」

「わたし……じょうずに、できてますか？」

ぺろっ……ちゅっ……ちゅるるっ……ぬるぬる……れるれる……♡

涙目でゆっくりと助手の乳首を舐める

ぺろっ……ちゅっ……ちゅるるっ……ぬるぬる……れるれる……♡

何が起きているのか助手には現状が把握できない、
パンツ♡パンツ♡パンツ♡ズンツズンツズンツ♡

助手の腰には、研修メイドのリンがまたがって騎乗位をしている。
黒髪ポニーテールを揺らしながら、必死に上下に身体を動かしている。

真剣な目で、額にはうっすら汗。

表情は落ち着いているように見え、取り繕ってはいるが指先が小刻みに震えている、職務に集中しようとするが歯を噛み締めて必死になって腰を上下に動かしているようだ。

リン「あっおっ♡んっ♡だっだっいじょうぶ♡できます。ちゃんとやりますから♡」

「こっこの程度の奉仕……手順通りに進めれば……いっ♡」

「あっんっ♡任せてくださいっ♡おっ♡おっ♡あっあっああ♡」

♡

メイドさんは静かに微笑みながらリンの耳元で囁く「

メイドさん」焦らなくていいんですよ、リン。あなたの真面目さは信用してますからね♡学校でも文武両道、先生や周りの生徒からの支持も厚く将来を期待されていたみたいじゃないですか？もっとな下に喘いで良いんですよ？皆あなたのその才能を誇らしく思っています♡」

リン「あっあぁ♡お褒めいただきありがとうございますっ♡うっおお

おお♡♡いっ♡♡いっ♡♡

リリアが不安げに見つめる。

「リンさん……すごっ……」

モブ1研修メイド

- ・源氏名リン
- ・真面目で実直、正義感強め
行動は素直で単純
- ・友人が失踪して助けに来たが
返り討ちに合い暗示調教される。



モブ2研修メイド

- ・源氏名リリア
- ・怖がりで臆病だが一生懸命
- ・暗示耐性が強い
ため恐怖心が残ってる
- ・憧れのメイド体験に応募したのが
調教されたきっかけ。



予金キョウ



保釈金持ち

おじ。

・名探偵に事件を解決せしめ
逮捕、お金を積んで保釈。

・名探偵に復讐心と欲情
を特っている

口調

↳「な... なせだ...！」

「おどけおどけ...！」

「見ておれ... いつかかならず...」

あとがき

たひた荘です。

今回は前回の名探偵さん本の続き2作目を描きました、
助手パートや名探偵さんの補完部分など、好きなシチュは止まりませんね。
特に昼は普通に捜査してたはずが夜の暗示の影響で
昼もえっちになっていくという展開がベタではありますが自分に刺さります。

メイドさんは助手を名探偵さんとは違った方向で責めたい
と思っているのでモブメイドさん達も使って頑張ってもらいたいです。

前回よりコマ割りを増やしてみたり行為描写追加するなど
漫画表現の方勉強していきたいですね。

この子達本当
に冒険見っ
かるのかしら?



前回同様

手にとっていただいた方々、並びに支援サイト含め応援して
くださる方々の支えで出来た本でもあります。

誠にありがとうございます、いつも励みになっております。

今後ともたひた荘よろしくお祈りします。

名探偵は捜査の虜2

サークル:たひた荘

発行者:たひた

発行日:2025/12/31/C107

連絡先

メール→tahita2007@gmail.com

各SNSダイレクトメッセージ

印刷:株式会社グラフィック

たひた荘のX(Twitter)
[@bdu9BNSuAY7iLOF](https://twitter.com/bdu9BNSuAY7iLOF)



FANBOX
詳細差分+メモなど



Fantia





名探偵は
捜査の虜

CAPTIVE DETECTIVE

2